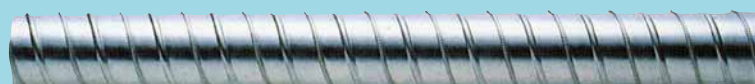


KURIMOTO

ワイディングワイヤース

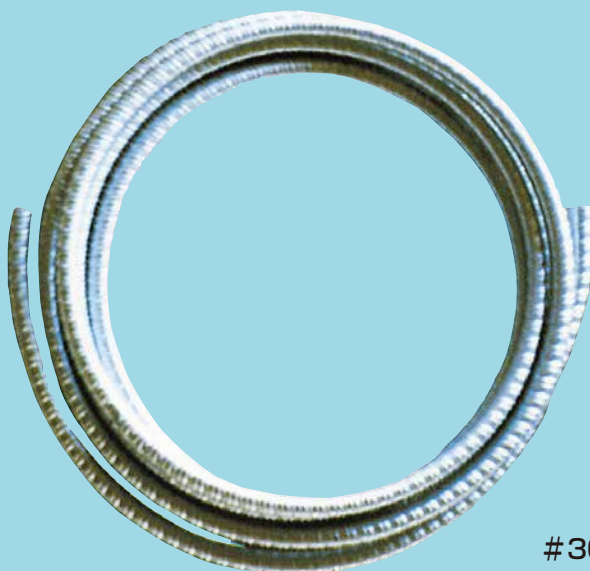
WINDING SHEATH



#1000



#2000



#3000



株式会社 栗本鐵工所

ワインディングシース

概要

● クリモトワインディングシースについて

近年、わが国におけるプレストレストコンクリート工業の普及発展にはめざましいものがあり、橋梁工事・道路工事・建築工事及び各種建築構造物に、PC構造がひろく適用されております。

クリモトでは、昭和32年に西独シュベルマー社より製造設備と技術を導入し、ワインディングシースの製造販売を開始してまいりましたが、これら各種プレストレストコンクリート工法のシース材として多数ご使用いただき、最適品としてご好評を得ております。

特長

● 剛性が高く柔軟性に優れている……………

管厚はきわめて薄いのですが用途に応じ最適なリブがついており、強度が高くフレキシビリティに富んでおります。

● コンクリートとのボンド性が大……………

ハゼとリブが表面積を大きくしボンド性が大です。

● 種類が豊富……………

リブの形状・寸法、厚さの大小、管形の種類(丸断面、オーバル断面)等多くのバリエーションの中から最適な品種が選択できます。

● 万全の供給体制……………

札幌から九州迄各地に工場配置しており全国ネットのシースメーカーは当社だけです。



中央自動車道長野線(岡谷高架橋) 橋長600m
天竜川、国鉄中央線、岡谷市街地、県道等を地上55mの高さで一気にまたぐPC連続桁タイプとして、橋長日本有数のラーメン橋です。

NEXCO(旧日本道路公団)が国道一号線のバイパスとして、昭和51年に建設した浜名大橋は中央径間240mで、コンクリート箱桁橋としては建設当時としては世界最長スパンです。

また1978年に完成したJRTT、太田川橋梁(新潟県)はスパン110mの複線橋で、これも鉄道橋として世界一の規模を誇っていました。フランスで発祥したPC工法はこのように日本で目覚ましい発展を遂げました。

クリモトのワインディングシースはこの両橋で大量に採用されたことはもちろん、多くのビックプロジェクトに信頼されるブランドとしてその品質・性能を発揮、立派な工事の完成に貢献しております。



(浜名大橋)
橋長1,263m

ワインディングコース 納入実績



上越新幹線(太田川橋)
橋長222m



本州四国連絡橋公団(舞子高架橋)
神戸市垂水区舞子台



横浜市(北部第二下水処理場)
わが国初のPC卵型タンク、高さ34m、直径max22m、容量6,800m³×6基

ワインディングシースの規格

1. ワインディングシースの種類

ワインディングシースには次のような種類のものがあります。

製品の種類

タイプ	呼称	特徴
標準型	#1000	標準品。大半の工法に適したシース
特厚型	#2000	PC鋼材をコンクリート打設後に挿入又はプッシングマシンにより挿入する場合等に使用される特厚型シース
WSタイプ	#3000	高いリブがついてコイル状に巻きとれるシース

2. 製作仕様

ワインディングシースは特に仕様について指定がない場合、全て以下の基準にて製作されています。

1. 材料

ワインディングシースの製作に用いる材料は亜鉛めっき鋼板です。

※冷延鋼板については、お問い合わせ下さい。

2. ワインディングシースの製作仕様

(1) ワインディングシースの製作寸法は4～6ページの寸法表通りです。また内径の寸法許容誤差は次の通りです。(但し、ジョイントを除く)

呼称	許容誤差mm
#1000全サイズ	0～+1.0
#2000 //	
#3000 //	

(2) ワインディングシースの定尺は4mとし、管1本毎にジョイントをつけて出荷します。(定尺以外のものは、ジョイントが付きません。必要な時は別途ご指示下さい。)

(3) ワインディングシースの管長に対する寸法許容誤差は±10mm。

(4) ジョイントは、ワインディングシースと嵌合するものとします。

(5) 外径寸法については、指定事項がある場合は別途お問い合わせ下さい。

(6) 上記以外の仕様については、ご相談下さい。

3. 検査

1. 外観検査

ワインディングシースは全て外観をチェックし、ハゼ及びリブの形状に異状はないか、有害なキズその他はないか検査します。

2. 寸法検査

ワインディングシースは2項の製作仕様に適合しているか検査します。

3. 嵌合検査

ジョイントの嵌合が適正か検査します。

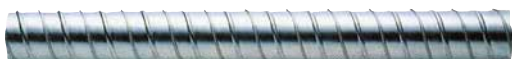
4. 品質試験

ワインディングシースは社内基準にもとづき、土木学会が定める試験基準(試験方法：2018年制定コンクリート標準示方書規準編、判定規準：2017年制定コンクリート標準示方書施工編)に準じて品質試験を行います。

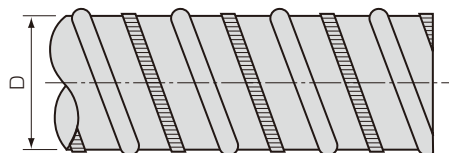
※上記以外の品質試験が必要な場合は、ご相談下さい。

ワインディングシース寸法表

7 標準型 (#1000)

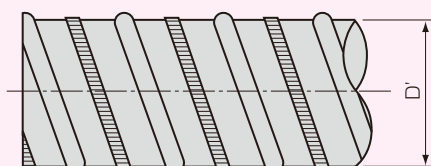


ワインディングシース

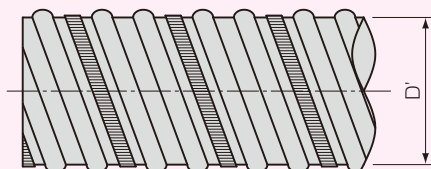


ジョイント

1本リブ



2本リブ



※口径、出荷工場によりリブ形状が異なります。

呼称 #	ワインディングシース			ジョイント		
	内径 Dmm	管厚 t mm	参考重量 kg/m	内径 D'mm	管厚 t mm	長さ l mm
1016	16	0.23	0.13	—	—	—
1018	18	0.23	0.14	—	—	—
1020	20	0.25	0.18	—	—	—
1023	23	0.25	0.21	26	0.25	170
1026	26	0.25	0.23	29	0.25	170
1028	28	0.25	0.25	31	0.25	170
1030	30	0.25	0.27	33	0.25	170
1032	32	0.25	0.29	35	0.25	170
1035	35	0.25	0.31	38	0.25	200
1038	38	0.25	0.34	41	0.25	200
1040	40	0.27	0.38	43	0.27	200
1042	42	0.27	0.40	45	0.27	200
1045	45	0.27	0.43	48	0.27	200
1050	50	0.32	0.56	53	0.32	200
1052	52	0.32	0.58	55	0.32	200
1055	55	0.32	0.61	58	0.32	200
1058	58	0.32	0.65	61	0.32	200
1060	60	0.32	0.67	63	0.32	200
1062	62	0.32	0.69	65	0.32	200
1065	65	0.32	0.72	68	0.32	250
1070	70	0.32	0.78	73	0.32	250
1072	72	0.32	0.80	75	0.32	250
1075	75	0.32	0.83	78	0.32	250
1080	80	0.32	0.89	83	0.32	250
1082	82	0.32	0.91	85	0.32	250
1085	85	0.32	0.95	88	0.32	300
1090	90	0.32	1.00	93	0.32	300
1095	95	0.32	1.06	98	0.32	300
1100	100	0.32	1.11	103	0.32	400
1105	105	0.32	1.17	108	0.32	400
1110	110	0.32	1.22	113	0.32	400
1115	115	0.32	1.28	118	0.32	400
1120	120	0.32	1.33	123	0.32	450
1125	125	0.32	1.39	128	0.32	450
1130	130	0.32	1.44	133	0.32	450

※重量は亜鉛めっき鋼板製の参考重量です。



阪神道路公団、大和川橋梁
全長602m、主径間120m



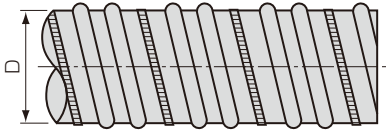
石川県、能登島大橋 全長1,050m、中央スパン262m

ワインディングシース寸法表

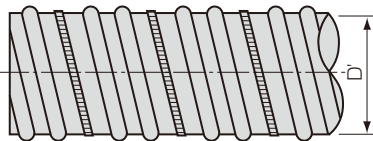
2 特厚型 (#2000)



ワインディングシース



ジョイント



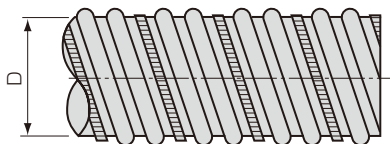
呼称 #	ワインディングシース			ジョイント		
	内径 Dmm	管厚 t mm	参考重量 kg/m	内径 D'mmm	管厚 t mm	長さ l mm
2050	50	0.40	0.66	55	0.40	200
2055	55	0.40	0.73	60	0.40	200
2060	60	0.40	0.80	65	0.40	200
2065	65	0.40	0.86	70	0.40	250
2070	70	0.40	0.93	75	0.40	250
2075	75	0.40	0.99	80	0.40	300
2080	80	0.40	1.06	85	0.40	300
2085	85	0.50	1.39	90	0.50	300
2090	90	0.50	1.47	95	0.50	300
2095	95	0.50	1.55	100	0.50	300
2100	100	0.50	1.63	105	0.50	400
2105	105	0.50	1.71	110	0.50	400
2110	110	0.50	1.80			
2130	130	0.60	2.52			
2135	135	0.60	2.62			

※重量は亜鉛めっき鋼板製の参考重量です。
 ※#2035、#2038、#2045については、
 #1000、管厚0.32tにて製作致します。

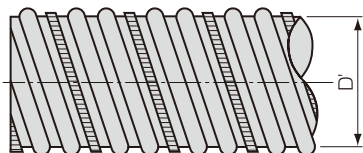
3 WSタイプ (#3000)



ワインディングシース



ジョイント



呼称 #	ワインディングシース			ジョイント		
	内径 Dmm	管厚 t mm	参考重量 kg/m	内径 D'mmm	管厚 t mm	長さ l mm
3030	30	0.25	0.31	35	0.25	200
3035	35	0.25	0.36	40	0.25	200
3040	40	0.25	0.41	45	0.25	200
3045	45	0.25	0.46	50	0.25	200
3050	50	0.25	0.51	55	0.25	200
3055	55	0.25	0.56	60	0.25	200
3060	60	0.25	0.61	65	0.25	200
3065	65	0.25	0.66	70	0.25	250
3070	70	0.30	0.86	75	0.30	250
3075	75	0.30	0.92	80	0.30	250
3080	80	0.30	0.98	85	0.30	250
3085	85	0.30	1.04	90	0.30	300
3090	90	0.30	1.11	95	0.30	300
3095	95	0.30	1.17	100	0.30	300
3100	100	0.30	1.23	105	0.30	400
3105	105	0.30	1.29	110	0.30	400
3110	110	0.30	1.35	115	0.30	400
3115	115	0.30	1.41			

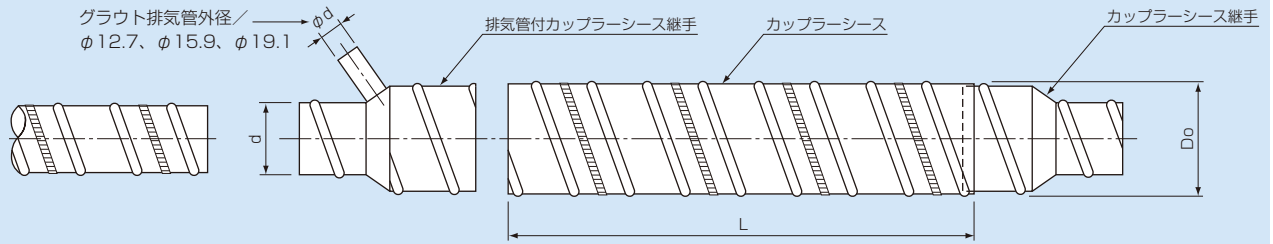
※重量は亜鉛めっき鋼板製の参考重量です。



宮崎市、高松橋(市道大塚中通線) 橋長444m

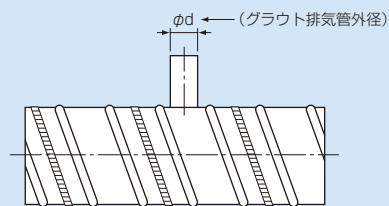
各種工法用シース附属品

●カップラーシース



鋼棒 公称径	シース 呼称	カップラーシース 呼称φ	カップラーシース L(mm)	カップラーシース継手 呼称(d×Do)	底付カップラーシース 呼称φ
26	#1038	58	250~500	38×58	58
32	#1045	68	250~500	45×68	68

●特殊シースと各種附属品



排気管付ジョイント
グラウト排気管外径/φ12.7、φ15.9、φ19.1



底付(曲り管付)
カップラーシース継手
(引張部よりPC鋼棒が
さらに伸ばされるとき使用)



特殊型異径継手



長野県、角間橋



ディビダーク工法施工例

安全のため必ずお守り下さい。

※取り付け前に、下記の事項を必ずお読みになり、正しく安全に取り付けして下さい。

※下記に示した事項は、安全にお使い頂く為の重要な内容を記載してありますので必ずお守り下さい。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると人がケガをする可能性及び物的損害が発生すると想定される内容を表示しています。



『禁止』を意味します。



『分解禁止』を意味します。



『重要事項』を意味します。

※施工完了後、注意事項が守られているか確認して下さい。

また、貴社製品の付属品としてお取り扱い頂く場合は、貴社製品施工要領書もしくは、貴社作業標準に下記の注意事項の記載内容を包含して下さい。

警告

- ◆ 周囲に人がいる場所で長さ調整等の切断は行わないで下さい。端部が当たってケガをする恐れがあります。
- ◆ 端部は鋭利な刃物と同様ですので、直接、当たるとケガをする恐れがあります。顔などを絶対に近づけないで下さい。
- ◆ 取り付け時は、転落、つい落、製品落下等がないように充分安全に気を付けて行って下さい。
- ◆ お取扱いの際は、周囲をご確認の上、持ち運び・荷揚げ・荷下ろし・取り回しを行って下さい。取扱を誤るとケガをする恐れがあります。
- ◆ 必要な保護具(安全靴、保護メガネ、防塵マスク、手袋、作業着等)を着装の上、作業を行って下さい。ケガをする恐れがあります。
- ◆ 労働安全衛生法、建築基準法等、その他法令、条例等に従って設計・施工して下さい。
- ◆ 高速カッター以外で長さ調整等の切断を行わないで下さい。製品の破損及び劣化の原因となります。工具使用時にはケガをしないよう、安全には充分配慮して下さい。
- ◆ 保護具(安全靴、保護メガネ、防塵マスク、手袋、作業着等)未装着での長さ調整等の切断は行わないで下さい。目に入り、失明などの大ケガや、吸引による呼吸器官への有害な影響や切傷の恐れがあります。
- ◆ 長さ調整等の切断を行った場合、端部の鉄板は、バリが出て鋭利な状態になる場合がありますので、ヤスリ等でバリを除去し、ご使用下さい。ケガをする恐れがあります。
- ◆ 製品は、ワインディングシースですので、それ以外の用途に使用しないで下さい。製品の破損及び劣化の原因となります。
- ◆ 改造はしないで下さい。製品の破損及び劣化の原因となります。

注意

- ◆ 製品を踏みつけたり、乗ったり、投げたり、ものに当たったりしないで下さい。破損、変形の恐れがあります。また転倒したり、当たったりしてケガをする恐れがあります。
- ◆ 製品・部品の取り付けは確実に行って下さい。落下により、ケガをする恐れがあります。
- ◆ 製品に破損、変形等の異常のある場合は、施工前にお申し付け下さい。
- ◆ 製品の近くで溶接作業をする場合は、十分な養生を行い、溶接火花や、熱の影響がないようにして下さい。
- ◆ 夏期炎天下でのお取扱いは、パイプ表面が高温になる為、やけど等になる恐れがありますので、保護具等を着用しお取扱い下さい。
- ◆ ご使用・施工時には下記の事項にご注意下さい。製品の破損及び劣化の原因となります。
 - ① 製品に影響をおよぼす著しい振動がある場所での使用は避けて下さい。
 - ② 製品に強い衝撃を与えたり、落としたり、投げたりしないで下さい。
 - ③ 製品が破損、変形するような強い力を加えないで下さい。
 - ④ コンクリート打設時は、製品に直接パイプレータが当たらないようにご注意して下さい。製品が破損する原因となります。
 - ⑤ 製品が水に濡れない様に保管して下さい。洗浄をしないで下さい。製品破損及び劣化の原因となります。
 - ⑥ 製品の過度の重ね置きはしないで下さい。偏荷重がかかった場合、変形・破損の恐れがあります。

免責事項 ※下記のような場合には保証対象外となります。

- ◆ 弊社発行のカタログに記載された事項に従わない設計・施工により不具合が生じた場合。
- ◆ 製品が変質・変形する恐れのある場所で使用された場合、及び変質・変形の恐れのある施工がなされた場合。
- ◆ 天変地異(天災・台風・洪水・地震・落雷・つらら等)による損傷。
- ◆ 施工により生じた製品の不具合。
- ◆ もらい錆に起因する不具合。
- ◆ 弊社の製品以外の部材による不具合。
- ◆ 建物自体の変形や変位により生じた不具合。
- ◆ 他の工事が原因による不具合の場合。
- ◆ 本カタログの内容を無視した保管・取り扱いによる不具合。
- ◆ 初期の損傷ないし不具合を長期放置したために生じた拡大損傷。
- ◆ 製品または部品の経年変化により変褪色、微細なひび割れ等が生じた場合。
- ◆ 犬・猫・鳥・鼠などの動物や昆虫などに起因する不具合。
- ◆ 暴動・テロ活動等の不可抗力により発生した損傷。

株式会社 栗本鐵工所 建材事業部
<http://www.kurimoto.co.jp/>

本社 〒550-8580 大阪市西区北堀江1丁目12番19号 Tel.(06)6538-7707 Fax.(06)6538-7755
東京支社 〒108-0075 東京都港区港南2丁目16番2号 Tel.(03)3450-8556 Fax.(03)3450-8560
北海道建材営業課 〒063-0835 札幌市西区発寒15条12丁目4番10号 Tel.(011)661-6781 Fax.(011)661-6783
東北支店 〒980-0014 仙台市青葉区本町1丁目12番30号 Tel.(022)227-1882 Fax.(022)227-1884
名古屋支店 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1丁目17番23号 Tel.(052)551-6934 Fax.(052)551-6935
中国支店 〒730-0035 広島市中区本通7番19号 Tel.(082)247-4134 Fax.(082)247-3981
九州支店 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1丁目3番11号 Tel.(092)451-6626 Fax.(092)471-7696

販売店

※当カタログ掲載の仕様等は、改良のため予告なく変更する場合がございますのでご了承下さい。
※無断転載・複製を禁じます。

Cat. No/JU-10 (21/06)
2020(--)J.T.P.